

動物実験に関する自己点検・評価報告書

横浜薬科大学動物実験委員会

2014年12月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する機関内規定が定められている。 □ 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 □ 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検を対象とした資料 ・横浜薬科大学動物実験指針 ・横浜薬科大学動物実験施設規程 ・横浜薬科大学動物施設利用規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規程及び指針が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 □ 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検を対象とした資料 ・横浜薬科大学動物実験指針 ・横浜薬科大学動物施設利用規程 ・横浜薬科大学動物実験委員会内規
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 規程及び指針に基づき、動物実験委員会が適正に運営されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか)

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 □ 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検を対象とした資料 ・横浜薬科大学動物実験指針 ・横浜薬科大学動物施設利用規程
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 機関内動物実験規程及び指針が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか。)

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。 □ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 □ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。 □ 該当する動物実験は行われていない。
2) 自己点検を対象とした資料 ・横浜薬科大学遺伝子組換え実験安全管理規程 ・横浜薬科大学病原微生物等安全管理規程 ・横浜薬科大学動物実験指針
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 機関内動物実験指針、遺伝子組換え実験安全管理規程及び病原微生物等安全管理規程が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

5. 動物実験の飼養保管の体制

(機関内における動物実験の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか)

1) 評価結果

- 基本指針や動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保育の体制である。
- おおむね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき点がある。

2) 自己点検を対象とした資料

- ・横浜薬科大学動物実験指針
- ・横浜薬科大学動物実験施設規程
- ・横浜薬科大学動物施設利用規程

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)

機関内動物実験指針および動物施設利用規程に基づいて、適正に運営されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

6. その他 (動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

該当せず。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を満たしているか。)

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、適正に機能している。 □ おおむね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき点がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・横浜薬科大学動物実験委員会内規 ・横浜薬科大学動物実験委員会 (2013年4月11日開催)
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 機関内動物実験規程に基づき、適正な活動を実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画の立案、審査、承諾、結果報告が実施されているか。)

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、動物実験が適正に実施されている。 □ おおむね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき点がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験計画書 (様式 2006-1) ・動物実験結果報告書 (様式 2006-9)
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況
(当該実験が安全に実施されているか。)

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施している。 □ おおむね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき点がある。 □ 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験計画書(様式2006-1) ・動物施設利用申請書(様式2006-2) ・動物実験結果報告書(様式2006-9)
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。) 安全管理を要する動物実験が適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

4. 動物実験の飼養保育状況
(飼養保育は飼養保育手順書等により適正に実施されているか。)

1) 評価結果 ■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、当該実験が適正に実施している。 □ おおむね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき点がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・横浜薬科大学動物実験指針 ・横浜薬科大学動物施設利用規程
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。) 飼養保管が適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか。修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか。)

1) 評価結果 ■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 □ おおむね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき点がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物施設管理記録
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 機関内の飼養保管施設は、適正に維持管理が実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか。)

1) 評価結果 ■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 □ おおむね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき点がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験指針 ・動物実験施設利用規程 ・実験動物慰霊祭(平成 25 年 11 月 17 日)
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 動物実験実施者及び飼養者等に対して、教育訓練が適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適介肢に関する自己点検・評価・関連事項の情報公開を実施しているか。)

1) 評価結果 ■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 □ おおむね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき点がある。
2) 自己点検の対象とした資料 横浜薬科大学ホームページ
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 平成 25 年度の自己点検評価は適正に行われた。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

8. その他

1) 評価結果 該当せず。
